



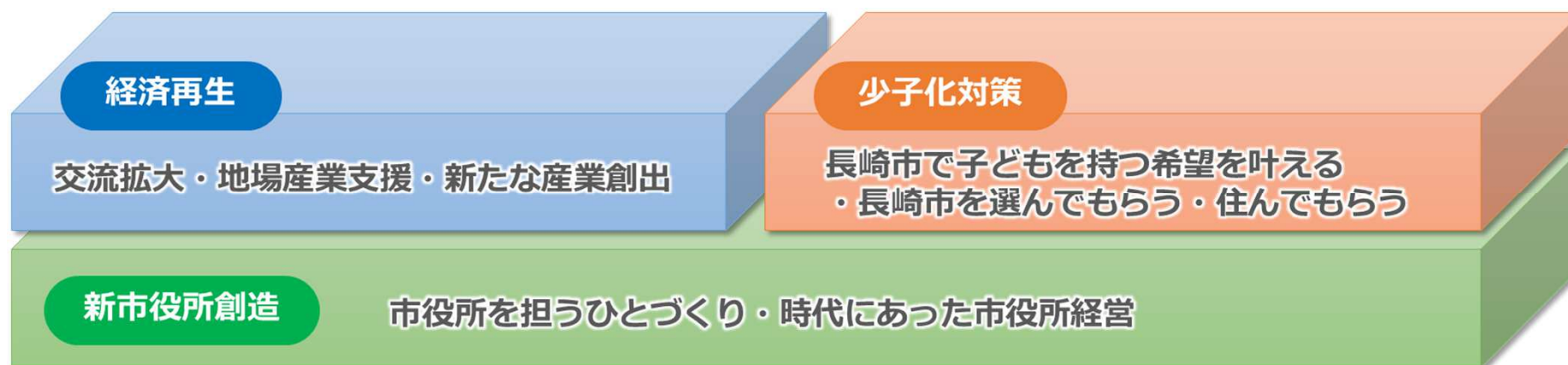
令和6年度予算
主な取組み

The image is a composite of two nighttime cityscapes. The top portion shows a dark hill with several illuminated towers and structures against a twilight sky. The bottom portion shows a dense urban area with numerous multi-story buildings, many of which have their windows and balconies lit up, creating a bright, glowing effect. The text is centered over the middle of the image, where the hill and city meet.

重点プロジェクト アクションプラン

アクションプランの策定趣旨

- ◆ 長崎市では人口減少に歯止めがかかっておらず、令和4年7月には平成の大合併後、初めて人口40万人を下回るなど非常に厳しい人口動態です。
- ◆ 人口減少によって、地域経済の縮小や各種産業の担い手不足、地域コミュニティの希薄化、地方行財政運営への悪影響など様々な社会的・経済的な問題が深刻化するため、この対応は喫緊の課題です。
- ◆ このため、人口減少対策の中でも特に「経済再生」と「少子化対策」の分野で施策の重点化を図るとともに、これらを強力に推進するための基盤づくりとして「新市役所創造」を推進することとしており、これら3つの重点プロジェクトにおいて戦略的な取組みを展開するため、アクションプランを策定しました。



3つのプロジェクトの関係性

時代の大きな流れを捉えた次の**3つのキーワード**を特に意識して重点プロジェクトを進めていきます。

サステナブル



グローバル



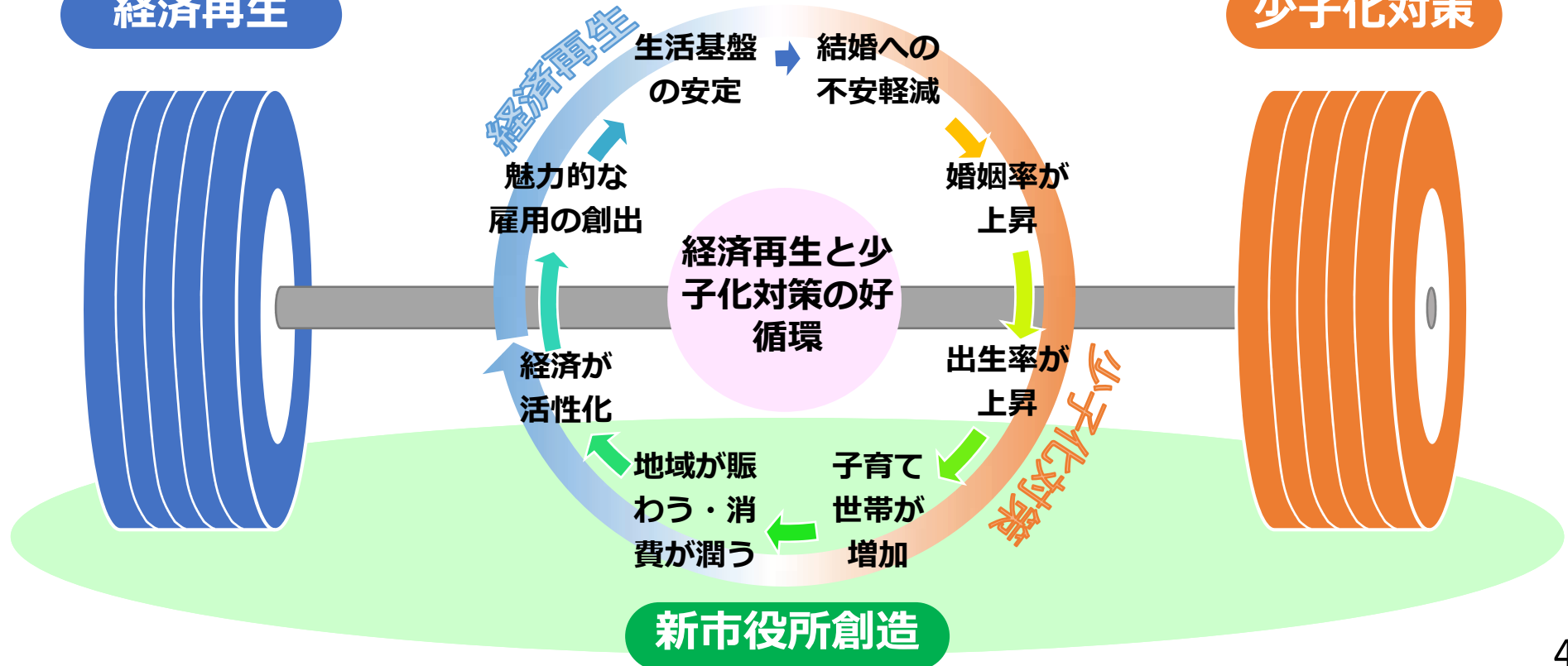
デジタル



人口減少の克服

経済再生

少子化対策



令和6年度 重点PJアクションプラン関連予算全体像

総取組数 (検討除く) **161**件

総予算額約**31**億**6**千万円

		単位：千円			
プロジェクト	重点テーマ	取組項目	取組数	事業費	内 一般財源
経済再生	A 交流拡大	A 1 受入態勢の充実	9	599,296	41,481
		A 2 高付加価値化による消費単価の向上	7	88,854	63,853
		A 3 戦略的なプロモーション	6	35,183	30,711
		計	22	723,333	136,045
	B 地場産業支援	B 1 交流拡大を捉えた稼ぐ力の向上 ※12月補正含む	5	77,974	28,100
		B 2 人手不足対策	17	184,997	85,975
		B 3 都市型水産業・農業の推進	16	91,651	54,884
		計	38	354,622	168,959
	C 新たな産業の創出	C 1 イノベーションを牽引するプロジェクト・スタートアップ創出	9	46,033	25,947
		C 2 成長分野の強化 ※12月補正含む	9	674,901	443,735
計		18	720,934	469,682	
計		78	1,798,889	774,686	
少子化対策	A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える	A 1 結婚したい人を後押しする取組み	4	16,673	4,169
		A 2・B 1 妊娠・出産を応援する取組み	1	11,481	5,741
	B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう	A 3・B 2 子育てしやすい環境・雰囲気づくり	16	1,012,905	157,241
		B 3 長崎市ならではの教育の充実	9	65,371	42,354
		A 4・B 4 若い世代・子育て世帯への住まいの支援	5	93	93
	計	35	1,106,523	209,598	
市役所創造	A 市役所を担うひとづくり	A 1 人材獲得	4	9,622	9,622
		A 2 人材育成	6	11,875	11,875
		A 3 職員の配置・処遇	2	0	0
		A 4 職場環境の整備	6	53,955	53,955
		計	18	75,452	75,452
	B 時代にあった市役所経営	B 1 市民サービスの最適化	13	58,038	54,103
		B 2 財政運営の健全化 ※“個人版ふるさと納税の充実”除く	8	49,759	27,818
		B 3 市民との対話と協働の充実	9	74,962	36,098
	計	30	182,759	118,019	
	3プロジェクト合計		161	3,163,623	1,177,755

※取組数についてはゼロ予算事業等も含む

A low-angle photograph of a bronze statue of a samurai warrior, looking upwards against a bright blue sky with scattered white clouds. The statue is wearing traditional armor and has a sword tucked into its belt. A dark blue horizontal band is superimposed over the middle of the image, containing white Japanese text.

経済再生プロジェクト

経済再生アクションプラン施策体系

総額：17億9,888万9千円

経済再生を実現するにあたっては、地域間競争を勝ち抜くため、「稼ぐ」、「人材」という視点に重点を置き、「交流拡大」、「地場産業支援」、「新たな産業の創出」という3つの分野を軸に、取組みを進めます！

A 交流拡大 7億2,333万3千円

A 1 受入態勢の充実 5億9,929万6千円

- 観光案内機能の整備
- インバウンド受入環境整備の高度化
- ワーケーションの受入拡大
- 大規模集客施設立地等による効果の波及

A 2 高付加価値化による消費単価の向上 8,885万4千円

- 付加価値の高いコンテンツの造成
- 観光客の知的好奇心を満たすストーリーの構築
- 長崎の魚の魅力発信と拠点づくり

A 3 戦略的なプロモーション 3,518万3千円

- 広域連携の推進と情報発信の効率化
- 出島メッセ長崎の活用・

長崎スタジアムシティとの連携による交流拡大

B 地場産業支援 3億5,462万2千円

B 1 交流拡大を捉えた稼ぐ力の向上 7,797万4千円

- 交流人口の回遊につながる仕掛けづくり
- 魅力ある商品の開発と広報支援
- 新たな販路開拓・営業力強化支援
- 商店街等のデジタル化支援
- コミュニケーション力の向上支援

B 2 人手不足対策 1億8,499万7千円

- 必要な人材の確保・育成
- 多様な人材の活躍促進
- 働く環境の整備
- 生産性向上支援（人手不足対応）

B 3 都市型水産業・農業の推進 9,165万1千円

- 水産業・農業の担い手創出
- 農水産物の付加価値向上・販売力強化
- 省力化・効率化の推進
- 赤潮や自然災害に強い産地の育成

C 新たな産業の創出 7億2,093万4千円

C 1 イノベーションを牽引するプロジェクト・スタートアップ創出 4,603万3千円

- イノベーションコミュニティ活性化
- 官民連携・新規事業プロジェクト創出
- イノベーション・グローバル人材育成
- スタートアップエコシステム強化

C 2 成長分野の強化 6億7,490万1千円

- 成長産業の誘致
- 企業の受入環境整備
- デジタル産業の強化
- 海洋産業の集積と育成支援
- 生命科学関連産業の育成支援
- 環境分野の地場企業振興
- 地場製造業の育成支援とリーディング企業の発掘・育成

経済再生アクションプランにおける主な取組み

A 交流拡大

A 1 受入態勢の充実

●インバウンドの受入環境整備

インバウンドの多様なニーズに対応します！

観光地域づくり推進費

647万円

観光案内機能の整備

- ・英語対応可能なガイド育成に向けた計画を策定
- ・英語ガイド育成強化に必要なセミナーや現状調査等



インバウンド受入環境整備の高度化

- ・飲食店の多言語メニューの作成支援
- ・食の多様化対応状況の事業者調査 等



●ワーケーションの受入拡大

海外リモートワーカー「デジタルノマド※」の誘致・受入れを進めます！

インバウンド誘致広域連携事業費

185万6千円

- ・欧米豪、アジア等を対象としたモニターツアーの実施
- ・洋館等を活用したワーキングスペースの創出
- ・人材育成プログラムの実施 等



※IT技術を活用し、場所に縛られず、旅をしながら仕事をする人たちのこと

●大規模集客施設立地等による効果の波及

まちの回遊性を高めるネットワークの維持・強化や長崎スタジアムシティの開業気運醸成等を図ります！

まちづくりのランドデザイン策定費

1,321万9千円

- ・移動特性が把握できる人流データ等を活用した現況分析、問題の抽出・分析及び課題の設定等
- ・様々な分野からの意見を取り入れるために新たな検討委員会を設置し、令和6～7年度にかけて策定

施策検討の視点（イメージ）



長崎スタジアムシティ開業気運醸成費

7,585万5千円

【開業気運醸成】

- ・商店街や公共施設の装飾
- ・公共交通機関、SNS等を活用した情報発信 等



長崎スタジアムシティ
2024.10.14 GRAND OPEN!

【開業効果波及】

- ・地元チームの観戦チケットを「ふるさと納税返礼品」として活用
- ・長崎スタジアムシティへの大型イベント誘致に向けた取組み
- ・長崎スタジアムシティ施設内における広報 等



経済再生アクションプランにおける主な取組み

A 交流拡大

A 2 高付加価値化による消費単価の向上

●付加価値の高いコンテンツの造成

宿泊、飲食、移動、体験などで滞在する訪問客の消費単価向上を図ります！

観光地域づくり推進費

3,839万円

長崎市版サステナブルツーリズムの推進

・地域資源を活かしたテーマ設定に基づき、周遊エリアや参画する事業者の幅を広げ、長期滞在を促す付加価値の高い旅行商品を企画造成します

- ①ワークショップの開催
- ②外部専門家等の招聘 等

関係者と連携した滞在モデルプランの造成等

●長崎市観光まちづくりネットワークの活性化支援

情報発信やイベントを通じた参画事業者数の拡大、協業による強みを生かした商品・サービスの高付加価値化を図ります

- ①紹介リーフレットの作成・配布
- ②メンバー間の意見交換会・セミナーの実施
- ③イベントの実施 等



●消費拡大に資する施策の強化

Google ビジネスプロフィールを活用して良質な口コミを増やし、消費拡大につなげます

STEP 1
コミュニケーション
理解促進セミナー

STEP 2
口コミマーケティング
セミナー

STEP 3
Googleビジネス
プロフィール活用
セミナー

●長崎の魚の魅力発信と拠点づくり

魚を使った食の魅力を目覚めさせることで、市民や来訪者による長崎の魚の消費拡大を図ります！

さしみシティ推進事業費

2,546万4千円

「すし」をPRアイテムに加え、SNSや雑誌等を活用した長崎の魚の魅力の発信を強化します



SNSによる情報発信



高速バスシートポケット広告



戸石ゆうこうシマアジ・とらふぐ養殖場見学ツアー

経済再生アクションプランにおける主な取り組み

A 交流拡大

A3 戦略的なプロモーション

● 広域連携の推進と情報発信の効率化

県や関係機関などと海外に向けたセールスを展開し、高付加価値旅行・長期滞在の促進を図ります！

観光地域づくり推進費 **1,246万8千円**

欧米豪・東アジア向けプロモーションの実施

各市場に応じた訴求コンテンツや手法を用いてプロモーションを展開し、長崎への来訪意欲の向上を図ります

【欧米豪市場】

メジャーなスポットや要素を含めたコンテンツ訴求

【台湾・香港市場】

訪日リピーター向けの新たな体験コンテンツを訴求



インバウンド誘致広域連携事業費 **894万4千円**

・大阪・関西万博を契機に、西日本・九州の自治体間の広域連携を推進し、インバウンド誘客を強化します

西日本・九州ゴールデンルートアライアンス事業

- ・欧米豪向けプロモーション
- ・世界最大級の旅行博覧会「ツーリズムEXPO」への出展

被爆80周年記念 長崎・広島連携事業

- ・広島市と連携したピースツーリズム造成、国外への情報発信
- ・長崎～広島相互誘客に向けた旅ナカPR

● MICE誘致強化

関係機関・関係者が連携し、MICEの誘致・受入を強化します！

MICE推進費 **505万5千円**

- ・政府系会議や国際会議の開催時に、歓迎イベント等を実施するとともに長崎の魅力発信を行うなど、MICE都市としてのブランド力向上に取り組みます



【開催予定会議】

- ① 日ASEAN次官級交通政策会合
- ② The 8th Global Symposium on Health Systems Research 2024

観光地域づくり推進費 **871万6千円**

- ・スポーツコンベンションによる経済波及効果を高めるため、訪問セールスの強化を図るとともに、長崎スタジアムシティと効果的に連携を図ることで、競合都市に負けない誘致を展開します

【営業セールス活動】

- ・訪問セールスの強化
- ・長崎スタジアムシティとの連携、役割分担の明確化

【まちMICEの取り組み推進】

- ・地元完結型PCO※の体制づくり



※会議開催に係る業務を取り扱う会議運営専門会社

令和5年度では地元食材のお弁当大量供給体制を整えた。

経済再生アクションプランにおける主な取組み

B 地場産業支援

B 1 交流拡大を捉えた稼ぐ力の向上

●交流人口の回遊につながる仕掛けづくり

商店街等へ誘客するための回遊性向上や、空き店舗への出店等を支援します！

市設小売市場費（つきまち横丁整備補助金）
4,000万円

- ・地場産品の消費拡大やナイトタイムエコノミーの活性化、まちなかの回遊性向上を図るため、メルカつきまち地下1階への屋台村「つきまち横丁」の常設に向けて補助を行います

【補助対象事業】

長崎つきまち株式会社と長崎文化放送（NCC）が協力して設置・運営する「つきまち横丁」の整備

【補助対象者】長崎つきまち株式会社

【補助率】補助対象経費の2分の1

【補助上限額】4,000万円



商店街等にぎわい創出支援費補助金 **1,300万円**

- ・空き店舗を活用した魅力ある店舗の出店や地域コミュニティ拠点の整備等に対して補助を行います

出店者向け

【補助率】補助対象経費の2分の1

【補助上限額】1事業者当たり200万円

空き店舗時



出店後 R5年度の例（事業者向け）



商店街等向け

【補助率】補助対象経費の3分の2

【補助上限額】1事業者当たり300万円

【令和5年12月補正分】

長崎お土産開発支援事業 **312万5千円**

- ・物価高騰の影響を受けながらも新商品開発、販路開拓等に取り組む中小事業者を支援するため、拡大する交流人口をターゲットにした「長崎ならではの」魅力あるお土産の開発や、販路拡大等の取組みに対する補助を行います

【令和5年12月補正分】

SNS等活用支援費 **1,524万9千円**

- ・新たな顧客や外貨を獲得するため、コロナ禍で市場が広がったECサイトやSNSなどを活用した販路開拓に取り組む中小事業者を支援します

経済再生アクションプランにおける主な取組み

B 地場産業支援

B 2 人手不足対策

●必要な人材の確保・育成

地元企業の人材確保を支援し、若年者等の地元就職・定着を促進します！

企業連携型奨学金返還支援事業費 **74万2千円**

- ・奨学金返還支援制度を有する地元企業を対象に、市が定める交付要件等に基づきその一部を補助します
- ・令和7年度からの支給開始に向け、連携企業の募集や制度の周知・広報を行います



【補助率】奨学金返還額の3分の1

【補助上限額】対象従業員1名あたり年間8万円、最大5年間交付

ながさきウェルカム推進費（地方就職学生支援）

60万円

- ・大学卒業後、長崎県内の企業に就職し、移住する学生への支援を強化します

【対象者】東京都内に本部を置く大学の学生

【対象経費】東京からの往復交通費

【補助率】2分の1以内

【補助上限額】5万円



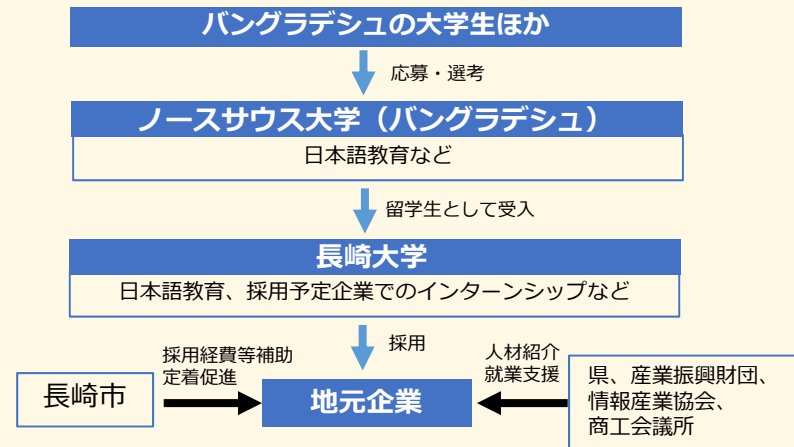
●多様な人材の活躍促進

「外国人材の受入」「潜在労働者の就労」「女性の活躍」促進を図ります！

多様な人材雇用促進費 **1,312万円**

外国人材の受入促進

- ・ Bangladesh の高度 IT 人材について、長崎県や長崎大学、企業等と連携して受け入れを促進し、地元企業の IT 人材確保を図ります



潜在労働者に対する就労支援

- ・求職活動を行っていない潜在労働者に対して、就労に関する不安や悩みを解消する相談支援等を行い、就労意欲の向上や就労促進を図ります

女性の活躍促進

- ・地元企業における女性の就労や活躍が促進されるよう、職場環境づくりに要する経費の一部を補助します

経済再生アクションプランにおける主な取組み

B 地場産業支援

B 3 都市型水産業・農業の推進

●水産業・農業の担い手創出

新たな担い手創出を図るため、多様な働き方の実現や着業前後の支援を強化します！

水産業の専門的人材育成の場の構築 ゼロ予算事業

- ・学生が水産業を総合的に学べる場を構築し、水産業の専門的人材を育成します

【取組内容】

- ①水産センターにおける増養殖技術の研修
- ②漁業、流通、加工、飲食、販売などの現場における課題解決 など

就農促進支援事業費

89万2千円

- ・次世代の農業を担う新規就農者の掘り起こしを行います

【取組内容】

- ①新規就農者向け情報発信の強化
- ②お試し農業体験の実施



中高年新規就農者給付金事業費

240万円

- ・国の支援制度の対象とならない中高年層について、新たに就農準備のための研修期間中の給付金を創設します

【給付額】年間最大120万円/人

【給付期間】最長2年間



●省力化・効率化の推進

デジタル技術の普及拡大を図ります！

スマート水産業の推進

ゼロ予算事業

- ・テレメータシステムや自動給餌機等のデータ集積・共有により操業や養殖管理の省力化、効率化を図ります
- ・ながさきBLUEエコノミーと連携し、水中カメラや魚類計数機器等の最新の技術や機器等について、漁業者の養殖場や水産センターにおいて実証試験を行います



スマート農業の推進

ゼロ予算事業

- ・施設園芸における環境制御や画像モニタリング等のスマート農業技術の実証試験を行い普及を図ります

●自然災害に強い産地の育成

寒害に強いびわ産地づくりを推進します！

農業振興施設整備事業費補助金

(長崎びわ寒害対策施設)

3,480万円

- ・露地びわ簡易ハウスの整備及び小型温風機の導入並びに園地の基盤整備に対して補助を行います

- ①簡易ハウス整備
- ②小型温風機導入
- ③農地基盤整備



簡易ハウス

経済再生アクションプランにおける主な取組み

C 新たな産業の創出

C 1 イノベーションを牽引するプロジェクト・スタートアップ創出

●新産業につながるプロジェクトの創出

長崎特有の強みを活かし、イノベーションを創出する土壌のさらなる醸成に取り組みます！

新産業・起業チャレンジ促進費 **3,260万円**

イノベーションコミュニティの活性化

- ・継続的に新規事業が生まれ続ける環境の中心となる、地場企業を核としたコミュニティの醸成に取り組みます

【取組内容】

- ①コミュニティ創出・拡大プログラム
- ②プロジェクト創出プログラム
- ③コミュニティ活動状況等の情報発信



グローバル人材育成

- ・将来的な長崎市のイノベーション人材の確保やグローバル人材の育成に取り組みます
- ・スタートアップ起業家やパラレルキャリアを持つ企業人等と若年者が交流できる機会を創出します



民間ノウハウを活かした伴走支援

- ・民間人材のノウハウを活かした地場企業のイノベーション創出をはじめ、経営改善に向けた伴走支援を行います



プロジェクト推進に対する支援

- ・オープンイノベーションの手法を活用した新規事業創出に向けた共創企業とのマッチングや、プロジェクト組成・検討・実証、及び事業化に向けた本格的実証に係る経費の一部を補助します
- ・重点分野促進枠を設け、成長可能性の高い分野における新規事業創出を推進します

【補助率】重点分野促進枠：3分の2

【補助上限額】重点分野促進枠：200万円



経済再生アクションプランにおける主な取組み

C 新たな産業の創出

C 2 成長分野の強化

●企業の受入環境整備

新たな企業を受け入れるための環境整備を行い、雇用機会の拡大、産業振興を図ります！

企業立地用地整備事業費(為石町)

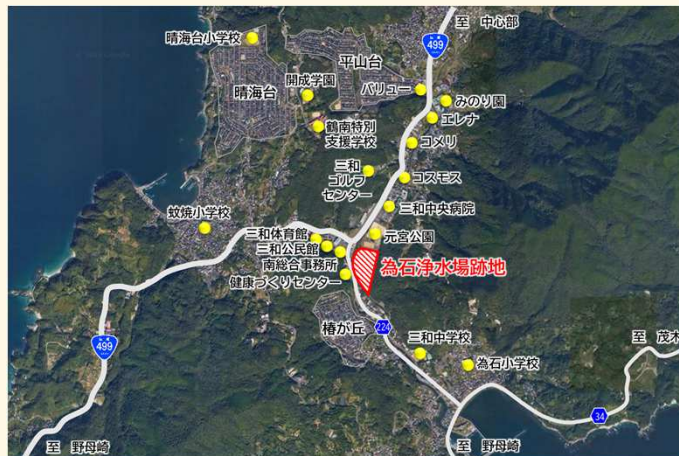
1億7,350万円

・令和2年度末に用途廃止した為石浄水場跡地に、長崎南環状線（新戸町～江川町工区）のトンネル残土を受け入れ、企業立地用地として整備を進めます

- ①測量・地質調査業務委託 2,000万円
- ②交通解析業務委託 100万円
- ③土地有償所管換え 1億5,250万円

【スケジュール】

交通解析、測量・地質調査（令和6年度）
接続道路整備（令和7年度～令和9年度）
敷地造成（令和7年度～令和9年度）



●海洋産業の集積と育成支援

成長が見込まれる再生可能エネルギー関連の事業に参入する専門人材の育成を支援します！

海洋産業人材育成支援費補助金

400万円

・風力発電等に関する特殊高所作業技術など、人材育成を目的とした事業者の社員教育及び資格取得に要する経費の一部を補助します

【補助対象者】 市内に本社または主たる事業所を有する中小企業者

【補助率】 4分の1

【補助上限額】 20万円（社員等1人あたり）



洋上風力作業員向け訓練施設【令和6年一部開校】※所在地：伊王島

【令和5年12月補正分】

成長分野重点化補助金

2億1,000万円

・地域経済を牽引する「リーディング企業」の成長に資する事業拡大や生産性向上などの取組みに対し、補助を行います

・将来、「リーディング企業」になりうる「次期リーディング企業」の事業拡大などの新たな取組みに対し、補助を行います



少子化対策プロジェクト

少子化対策アクションプラン施策体系

総額：11億652万3千円

長崎市で、結婚したい、子どもを産みたい、育てたいといった若い世代等の希望が叶えられ、子ども達が笑顔で健やかに育っていける環境を作ります！

A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える

B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

11億652万3千円

A 1 結婚したい人を後押しする取組み 1,667万3千円

- 交際・結婚支援
- 結婚に対する機運の醸成等

B 3 長崎市ならではの教育の充実 6,537万1千円

- 学びの支援
- 長崎のまちを支える担い手の育成
- グローバル教育の充実
- 誰ひとり取り残さない不登校支援

A 2・B 1 妊娠・出産を応援する取組み 1,148万1千円

- 妊産婦支援

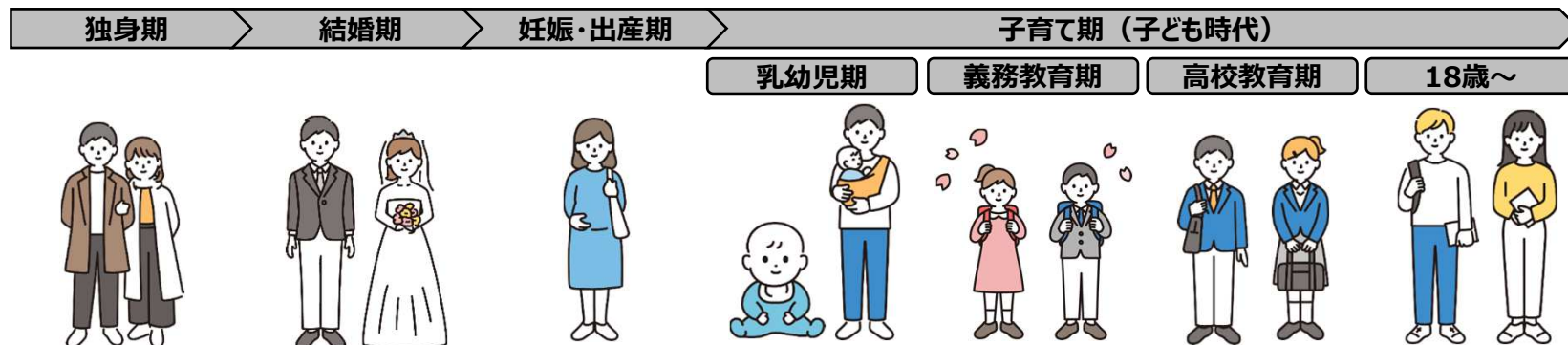
A 3・B 2 子育てしやすい環境・雰囲気づくり 10億1,290万5千円

- 子育て支援（経済）
- 子育て支援（精神）
- 情報発信
- 民間企業等と連携した環境づくり

A 4・B 4 若い世代・子育て世帯への住まいの支援 9万3千円

- 住まいの支援

【ライフステージ】 ※下記は一例です。



少子化対策アクションプランにおける主な取組み

- A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える
- B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

A 1 結婚したい人を後押しする取組み

● 交際・結婚支援

交際や結婚の希望が叶うよう、後押し支援を行います。

ながさきめぐりあい創出事業費 **1,667万3千円**

結婚の希望はあるものの、その実現に至っていない方に対して、「結婚等に対する意識啓発を図るセミナー」、「出会いの場を創出するイベント」、「相談体制の構築」、「広報・周知」を相互に連携させながら取り組みます。

対象

- ☑結婚まであと少しの方
 - ☑交際・結婚へ前向きな方
 - ☑交際・結婚へ一歩踏み出したい方 など
- それぞれの希望を叶えるための支援に取り組みます。

結婚等に対する意識啓発を図るセミナー

交際や結婚に向けて一歩踏み出せない方や、実現に至っていない方に対するセミナーを実施します。

- ・結婚に対する前向きなイメージなどを描く結婚を後押しするセミナー
- ・魅力向上を図るスキルアップセミナー など

(例) メイクアップ



(例) 家事力アップ

出会いの場を創出するイベント

出会いの場を求めるニーズが高いことから、多様な形での出会いの場を提供します。

- ・理想の方とめぐりあうマッチングイベント
- ・気軽に参加できる大規模交流会 など

(例) 趣味に特化したイベント



(例) 大規模交流会



相談体制の構築

イベント等の参加者が、交際や結婚に関する不安や悩みなどを気軽に相談できる環境を整えます。

- ・相談体制の構築
- ・イベント等参加後のフォローアップ など



広報・周知

SNSやテレビCM、ポスターなどを活用し、イベントやセミナー情報など、市の取組みを周知します。

SNS
WEB



少子化対策アクションプランにおける主な取り組み

A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える
B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

A 2・B 1 妊娠・出産を応援する取り組み

●妊産婦支援

妊娠期から出産後のお母さんの不調や不安の軽減に取り組みます。

産後ケア事業費 **1,148万1千円**

ショートステイ（宿泊）、デイケア（日帰り）、アウトリーチ（訪問）により、心身のケアや育児支援等を行い、これまで以上に産後ケアを利用しやすい環境を整えます。

- ・産婦の母体管理や生活面の相談
- ・乳房管理
- ・沐浴、授乳等の育児指導や相談
- ・乳児の世話、発育・発達等のチェック
- ・その他必要な保健指導や情報提供

ショートステイ（宿泊）

産後のお母さんや乳児が、宿泊タイプとして、よりゆったりと休むことができます。

【利用回数】

- ・1泊2日を単位として、7日まで（7日以内で回数を分けて利用可）

【自己負担額】（一般世帯の負担額）

- ・1泊目：1,500円
- ・2泊目：1,500円
- ※5泊目までは1,500円、6泊目は4,000円

R5.11月 受入施設数拡大

8か所 → **10**か所



デイケア（日帰り）

産後のお母さんの休養や赤ちゃんの適切なケアを日帰りで受けることができます。

【利用回数】

- ・デイケアとアウトリーチを合わせて6回まで

【自己負担額】（一般世帯の負担額）

- ・3時間コース：0円 ※6回目は1,200円
- ・4時間コース：0円 ※6回目は1,400円



これまで

心身の不調及び強い
育児不安がある産婦と
その乳児



これから

(R5.11月から)
産後ケアを必要と
する全てのかた

※里帰り等で市外で産後ケアを利用された場合、
利用料の償還払いを行います。

R5.9月から実施

アウトリーチ（訪問）

外出ができないお母さんが、自宅でケアを受けることができます。

【利用回数】

- ・デイケアとアウトリーチを合わせて6回まで

【自己負担額】（一般世帯の負担額）

- ・1回：0円 ※6回目は1,200円



少子化対策アクションプランにおける主な取組み

A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える
B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

A3・B2 子育てしやすい環境・雰囲気づくり

●子育て支援（経済）

子育て世帯の経済的負担軽減に取り組みます。

保育料の第二子以降無償化 3億5,729万1千円

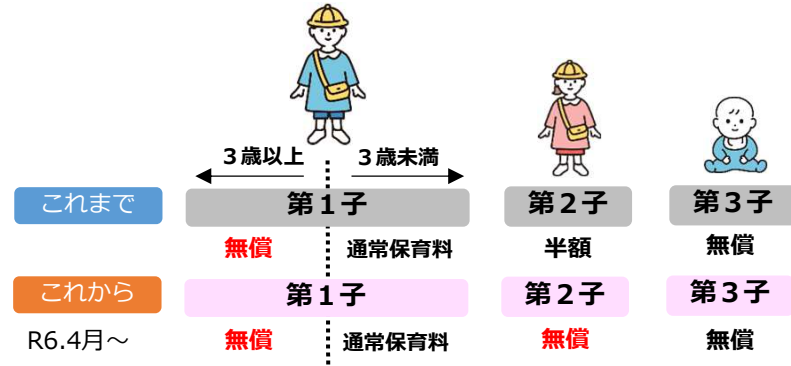
同一世帯から2人以上の子どもが保育所等を**同時利用**する
場合の**第2子の保育料を無償**とします。

ただし、市民税所得割97,000円未満の世帯は、18歳以下の
子どもから第1子とカウントして第2子の保育料を無償
化します。

※認可外保育施設の保育料も対象



きょうだい児（同時利用）の無償化のイメージ



給食食材等調達費 2億5,682万5千円

民間保育所等副食費支援補助金 2,802万7千円

物価高騰による子育て世帯の経済的負担を抑えるため、
学校給食と保育所等の副食費における**食材価格高騰分を
支援**します。



ひとり親家庭養育費確保支援事業費 175万円

ひとり親家庭の養育費を確保できるよう支援します。

- ・公正証書等の作成に係る公証人手数料等（上限5万円）
- ・養育費保証契約締結に係る費用（上限5万円）



少子化対策アクションプランにおける主な取組み

- A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える
- B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

A 3・B 2 子育てしやすい環境・雰囲気づくり

●子育て支援（精神）

不安を抱えている妊産婦や子育て家庭等に寄り添った支援を行います。

こども家庭センター運営費 **3,308万7千円**

全ての妊産婦、子育て世帯等へ一体的に相談支援を行う「こども家庭センター」を設置します。

これまで

子育て世代包括支援センター
(母子保健機能)

子ども家庭総合支援拠点
(児童福祉機能)

これから

誰一人見逃さず、切れ目のない相談支援体制の強化

こども家庭センター

- ・相談対応
- ・実情把握
- ・情報提供
- ・サポートプランの作成
- ・地域資源の開拓 など



病児・病後児保育費（施設増設分）6,622万4千円

保護者の就労等により、病気の児童を家庭で保育できない場合、その児童を一時的に保育する病児・病後児保育を利用しやすくするため、受け入れ施設数を**拡大**します。

新たに4施設拡大

対象

これまで

4施設

これから

8施設



乳児期家事代行サービス事業費 955万1千円

乳児期における育児負担の軽減を図るため、調理や洗濯、掃除、買い物など、日常的な家事を行う**家事代行サービス**の利用を支援します。

【利用期間】

- ・1歳の誕生日の前日まで

【利用回数】

- ・1人の乳児に対し6回まで
(双子は12回まで)

【自己負担額】

- ・1回あたり500円



少子化対策アクションプランにおける主な取り組み

A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える
B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

A3・B2 子育てしやすい環境・雰囲気づくり

●情報発信

安心して、結婚、妊娠・出産、子育てができるよう、長崎市の取り組みを発信します。

少子化対策情報発信費 **566万円**

長崎市が取り組むライフステージ（独身期、結婚期、妊娠・出産期、子育て期など）における主なメニューを、切れ目ない支援や応援内容などを若い世代や子育て家庭に向けて発信します。

【使用する媒体】

- ・SNS広告
- ・パンフレット
- ・市内大型ディスプレイ
- ・デジタルサイネージ など



情報発信



●民間企業等と連携した環境づくり

子育てしやすい環境づくりに取り組みます。

Park-PFI導入検討調査費 **1,100万円**

桜町近隣公園と川口公園に、民間と連携して子どもの遊び場を整備するため、Park-PFI制度の導入調査を行います。

- ・公募設置等指針作成等支援
(市場調査、公募条件の検討、公募資料作成など)

【桜町近隣公園】



【川口公園】



少子化対策アクションプランにおける主な取り組み

- A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える
- B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

B 3 長崎市ならではの教育の充実

●学びの支援

ICTを取り入れながら、個別最適な学びを推進します。

教育ICT推進費 1,126万6千円

一人ひとりの間違いの原因をAIが解析し、その子に適した問題を自動出題するAI型教材の使用料の一部を補助します。

- ・AI型ドリル教材の導入

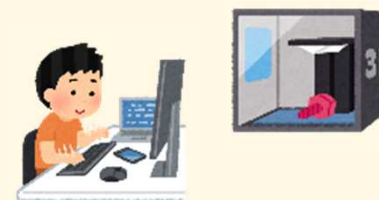
学校を経由せずに直接保護者等にお知らせメールを配信し、情報提供の効率化を図ります。

- ・教育委員会からの直接連絡機能の導入



デジタル化推進費 353万9千円

長崎大学と連携し、子どもたちがVR・ARや3Dプリンター、プログラミングなどの最新のテクノロジーを体験できる機会をつくり、本格実施に向けた実証事業に取り組みます。



●長崎のまちを支える担い手の育成

長崎の未来を担う人材育成に取り組みます。

キャリア教育推進事業費 1,067万3千円

「長崎愛」「国際感覚」「平和の創造」という長崎ならではの視点を掛け合わせ、長崎のまちを愛する気持ちとそれを行動に移す力、グローバルな視点を身に付ける取り組みを行います。

- ・ながさきの魅力発見・発信学習
- ・県外（福島県いわき市）の中学校との生徒会リーダー交流会



●グローバル教育の充実

国際感覚豊かな子どもを育む取り組みを強化します。

国際理解教育推進費 13万1千円

英語で被爆の実相や平和への思いを発信できる生徒の育成に向けて、長崎市の観光やイベント、歴史等だけでなく、原爆に関することや平和へのメッセージ等も外国人に伝えることができる英語発信力を向上させます。

- ・中学生平和Englishリーダー育成事業



少子化対策アクションプランにおける主な取組み

- A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える
- B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

B 3 長崎市ならではの教育の充実

● 誰ひとり取り残さない不登校支援

一人一人のニーズに応じた多様な学びの場や機会を提供します。

学びの多様化推進費 106万8千円

◇ 学びの多様化学校の開設検討

子どもの実態に応じた柔軟な教育課程を編成し、社会的自立を目指すことができるよう支援を行う**学びの多様化学校**の設置を検討します。



◇ メタバースを活用した登校支援

自宅から一歩踏み出すことができず、学校内外の支援機関等による様々な支援を受けられない子どもたちなどを対象に、新たに**仮想空間（メタバース）**を構築し、有効性を検証します。



不登校対策費 1,824万円

◇ 校内学びの支援センター（校内別室）支援

小中学校で教室に入室できない子どもたちが、校内の安心できる空間において、個人のペースで学習を進めたり、交流したりできるようサポートを行う**校内別室支援員**の配置校を拡大します。

これまで

8校



これから

76校



教育相談費 2,045万4千円

◇ スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置

不登校者数の増加、対応ケースの複雑化等に対応するため、教育と福祉の専門的な知識・技術を有する**SSW**を増員し、課題解決を図るための体制を強化します。

これまで

8名



これから

12名



少子化対策アクションプランにおける主な取組み

A 長崎市で子どもを持つ希望を叶える
B 長崎市を選んでもらう・住んでもらう

A4・B4 若い世代・子育て世帯への住まいの支援

●住まいの支援

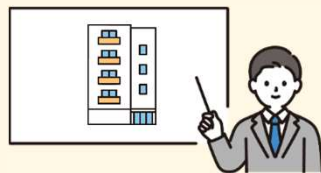
若い世代・子育て世帯が希望する住宅を選択しやすい環境を整えます。

財産売払相手方選定審査会費大園団地余剰地

9万3千円

市営大園住宅建替事業により創出した余剰地（約7,800㎡）を公募型プロポーザル方式を用いて売却するにあたり、選定審査会において、その売却相手方を選定します。

将来的には、売却相手方が賃貸住宅を建設し、暮らしの場を提供することを契機に、地域への愛着の醸成、空き家を活用した定住といったステップを踏みながら、若い世代・子育て世帯の増加、人口構成バランスの改善を図ります。



住みよかプロジェクト

住みよかプロジェクトでは、まちづくりの担い手である市民や企業の皆さんと市が協力・連携し、住宅に関する地域課題を解決するための取組みを認定しています。ここでは一例を紹介します。

中心部等での若年・子育て世帯向け賃貸住宅の供給

利便性の高い電車を利用できる圏域を中心に、特に子育てしやすい広さの賃貸住宅を適正価格で若年・子育て世帯等向けに供給します。



空き家の若者向けリノベーションによる供給

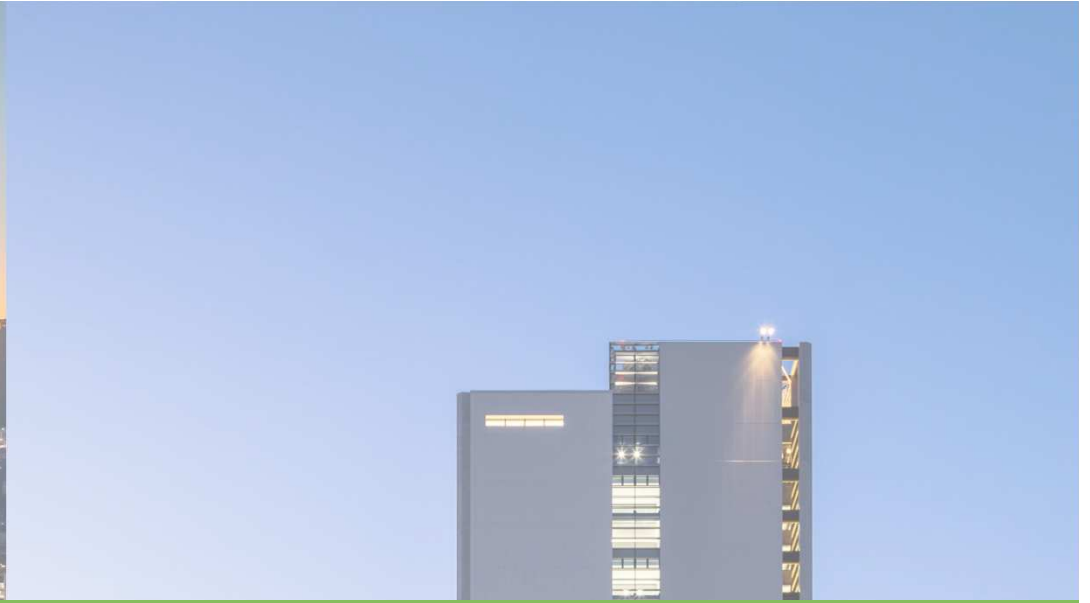
空き家の課題を解決するため、古い建物をリノベーションして供給します。



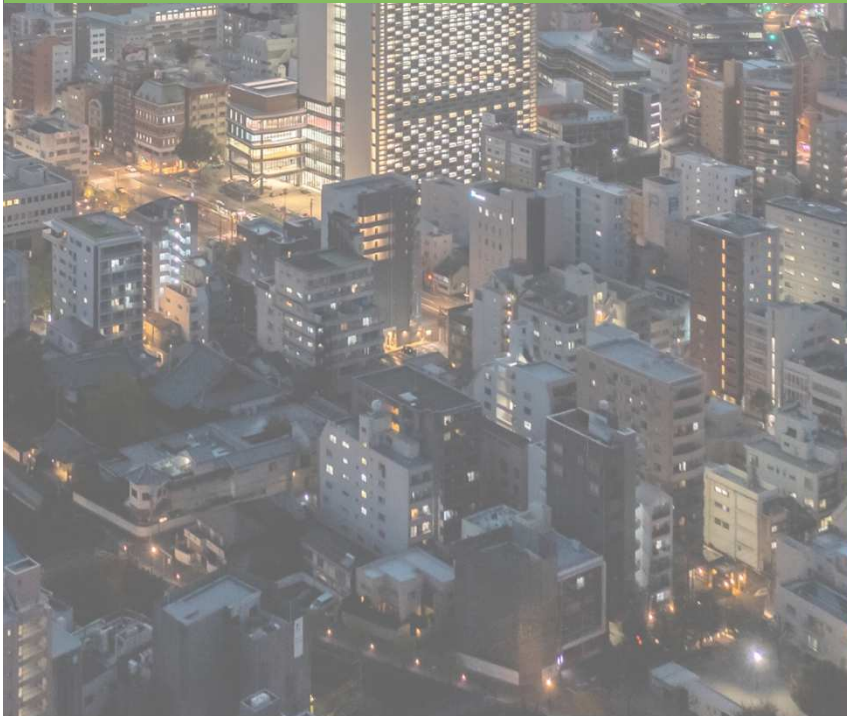
未来型集合賃貸住宅の供給

現在利用していない銀行の旧社宅を活用し、断熱効果の実証実験を行いながら、子育て世帯へ適正な家賃で供給します。





新市役所創造プロジェクト



新市役所創造アクションプラン施策体系

総額：2億5,821万1千円

“経済再生プロジェクト”と“少子化対策プロジェクト”を強力に推進するため、経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を有効活用し、時代の変化に対応した持続可能な経営を行う市役所に転換します！

A 市役所を担うひとづくり 7,545万2千円 ヒト

A 1 人材獲得 962万2千円

- 採用情報のPR強化
- 採用試験の実施方法等の見直し
- 専門人材の積極的な獲得

A 2 人材育成 1,187万5千円

- 職員研修制度の全般的な見直し
- 管理監督職のマネジメント力向上対策
- 職場での人材育成の充実
- デジタル人材の育成

A 3 職員の配置・処遇 0千円

- 新たな人材登用の仕組みの構築
- 人事評価制度の積極的な活用
- 定年引上げを踏まえた適正配置
- 現場へのデジタル化支援とデジタル推進人材の効果的な配置

A 4 職場環境の整備 5,395万5千円

- ホワイト・ワークチャレンジの推進
- 職員のエンゲージメント向上対策
- 職員のワークライフバランスの推進
- 新たなデジタル技術の活用とデジタル環境の整備

B 時代にあった市役所経営 1億8,275万9千円

B 1 市民サービスの最適化 5,803万8千円 モノ

- デジタル技術やデータの効果的な利活用
- ゼロカーボンシティ長崎の実現
- これまでの行政経営の在り方の見直し
- 改善を導き出す施策評価の実施
- 官民連携の推進
- 公共施設の適正配置

B 2 財政運営の健全化 4,975万9千円 カネ

- 個人版ふるさと納税の充実
- 企業版ふるさと納税の積極的なアプローチ
- 受益者負担の適正化
- 施設等を活用した財源確保策
- 徴収率向上に向けた取組み

※ “個人版ふるさと納税の充実”の10億2,372万8千円は除く

B 3 市民との対話と協働の充実 7,496万2千円 情報

- 「シンナガサキミーていんぐ」による多様な意見聴取
- 分かりやすい情報の発信
- 地域におけるまちづくりの推進
- 人権尊重とジェンダー平等の意識の醸成

新市役所創造アクションプランにおける主な取組み

A 市役所を担うひとつづくり

A 1 人材獲得

●採用試験の実施方法等の見直し

民間経験者向けなど中堅職員の積極採用を行います！

採用試験の受験年齢の拡大

ゼロ予算

- ・採用試験における年齢要件の見直し



採用試験における民間等経験者枠の刷新

ゼロ予算

- ・民間企業等で働く県内在住者も受験可能な受験枠への刷新



●採用情報のPR強化

職員採用試験の受験者数の増加を図ります！

一般管理費事務費

962万2千円

- ・市役所で働くイメージや魅力が伝わる採用ホームページの新設
- ・ターゲットを絞ったSNS広告等による情報発信の強化



新市役所創造アクションプランにおける主な取り組み

A 市役所を担うひとづくり

A2 人材育成

●管理監督職のマネジメント力向上対策

社会の変化に対応できる職員の育成と組織づくりを進めます！

職員研修費

132万円

- ・新任係長を対象とした外部講師によるマネジメント研修
- ・今後、管理監督職として活躍が期待される次世代の職員を対象とした外部講師によるマネジメント研修



●デジタル人材の育成

全職員のデジタルリテラシーの底上げとデジタル化を推進する専門人材の育成を図ります！

◆全職員のデジタルリテラシーの底上げ

- ・全職員向けのデジタルリテラシー研修
- ・管理職やデジタル推進人材向けの集合研修

●データ分析

●コンピュータ

●最新のデジタル技術

●情報セキュリティ

●マネジメント



A3 職員の配置・処遇

●新たな人材登用の仕組みの構築

職員のチャレンジ意欲の尊重と自発的・主体的なキャリア形成を図ります！

新たな人材登用制度の導入

ゼロ予算

- ・職員が希望した業務や職場にチャレンジできるなど、新たな人材登用制度の導入



デジタル化推進費

967万5千円

◆デジタル推進人材の育成

- ・全庁や部局内のデジタル化を牽引するリーダーの育成研修
- ・習得したスキルを活用して課題を解決するグループワーク



◆データ利活用人材の育成

- ・政策立案確度向上のためのデータアカデミー（データ利活用実践研修）
- ・データを解析するBIツール利活用研修



新市役所創造アクションプランにおける主な取組み

A 市役所を担うひとつづくり

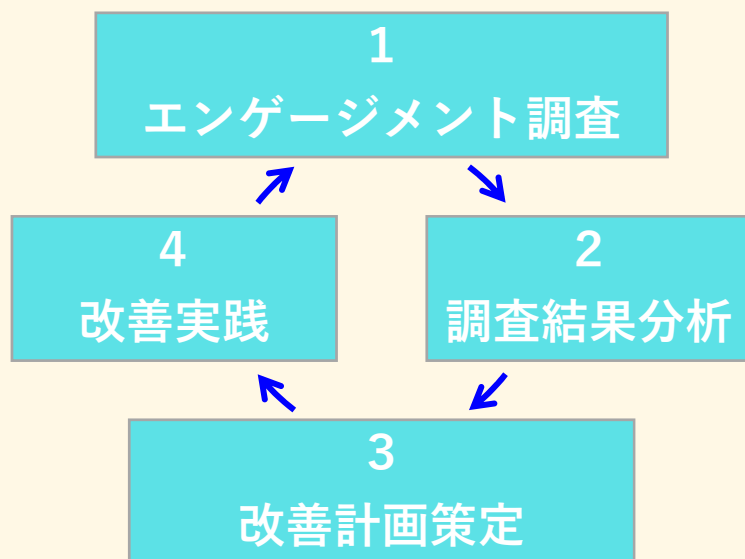
A4 職場環境の整備

● 職員のエンゲージメント向上対策

働きやすい・働きがいのある職場づくりを行い、仕事の生産性を高め、市民サービスの向上を図ります！

職場改善支援事業費 **1,782万円**

- ・エンゲージメント調査の実施
- ・職員の意識向上や職場改善につながる取組みの計画・実践及び検証



*エンゲージメント

働き手にとって、組織目標の達成と自らの成長の方向が一致し、仕事へのやりがい・働きがいを感じる中で、組織や仕事に主体的に貢献する意欲や姿勢を示す概念

● 新たなデジタル技術の活用とデジタル環境の整備

複雑化・多様化する行政課題やニーズに対応するため、新たなデジタル技術を積極的に活用し、業務の効率化を図ります！

デジタル化推進費 **325万6千円**

◆生成AIの利活用

- ・生成AI活用ガイドラインの作成
- ・業務で活用できる環境の構築
- ・活用事例の収集・アンケートの実施
- ・活用事例の庁内展開と利用促進



新市役所創造アクションプランにおける主な取組み

B 時代にあった市役所経営

B 1 市民サービスの最適化

● デジタル技術やデータの効果的な利活用

業務の効率化を図り、質の高い市民サービスを提供します！

デジタル化推進費 837万8千円

- ◆ データ利活用に係るICT環境の整備
 - ・ データを解析するBIツール等の実証導入
 - ・ データ利活用に係るICT環境整備（各種ツールの本格導入や庁内データ連携基盤の構築等）の検討



公金支払方法のキャッシュレス化推進（オンライン）
ゼロ予算

- ・ 長崎市電子申請サービスにおけるオンライン決済機能の追加

地域センター費事務費 85万5千円

- ◆ 公金支払方法のキャッシュレス化推進（窓口）
 - ・ 6つの地域センター窓口*におけるキャッシュレス化対応端末の導入
- * 西浦上・滑石・小ヶ倉・東長崎・三和・琴海地域センター（中央地域センターはR3導入済）

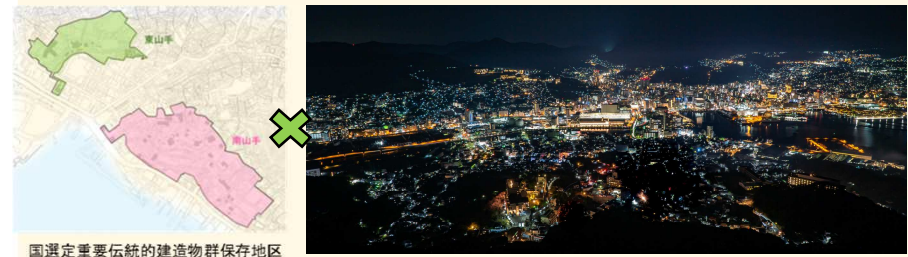


● ゼロカーボンシティ長崎の実現

ゼロカーボンシティ長崎の実現に向けた取り組みを推進し、環境と経済の好循環を図ります！

脱炭素先行地域づくり事業費 2,970万円

- ◆ 「歴史文化」×「夜景観光」×「脱炭素」が融合した長崎市版サステナブルツーリズムの世界発信
 - ・ 長崎市の夜景を構成する施設群の脱炭素化
 - ・ 長崎市版サステナブルツーリズムの取組み推進



資源ごみ処理費 1,056万5千円

- ◆ リユース事業の拡大
 - ・ 収集した粗大ごみの中からリユースする品目を自転車以外にも拡大



新市役所創造アクションプランにおける主な取組み

B 時代にあった市役所経営

● 徴収率向上に向けた取組み

自主財源の確保と健全な財政運営を進めるため、**徴収率向上及び未収金の縮減**を図ります！

税務総務費事務費 **3,973万7千円**

◆1 市税等の徴収一元化債権

職員が専門的業務に専念できる効率的な徴収体制の整備

- ・ 徴収体制及び職員の業務分担の見直し
- ・ 収納・徴収業務のうち判断を必要としない**作業的業務を委託**

目標

令和7年度には徴収率を1%増（5億円増）とし、中核市トップ10入りを目指す

未収金対策費 **897万6千円**

◆2 1以外の全庁で管理する債権

効率的かつ効果的な債権管理

- ・ 債権額が大きく、対象者数が多い債権のうち、催告等に反応がない**回収困難債権の収納事務を弁護士法人へ委託**

目標

令和6年度には収入未済額を8億円台にする
(R4年度 約9億4,500万円)

B 2 財政運営の健全化

● 個人版ふるさと納税の充実

返礼品の拡充やクラウドファンディング型ふるさと納税の活用により、**寄附受入額の増加**を目指します！

※ R6年度寄附受入目標額 **20億円** (R5年度目標より3億円増)

がんばらば長崎市応援寄附推進費 **10億2,372万8千円**

- ・ 長崎市を選んでもらえるような**返礼品の充実**と**情報発信**
- ・ 地域課題の解決に向けた**クラウドファンディング型ふるさと納税の活用**



● 受益者負担の適正化

行政コストの上昇を踏まえ、使用料や手数料の再算定を行うなど、見直しに向けた具体的な検討を進め、**受益者負担の適正化**を図ります！

使用料や手数料の受益者負担の見直し **ゼロ予算**

新市役所創造アクションプランにおける主な取組み

B 時代にあった市役所経営

● 分かりやすい情報の発信

ターゲットに応じた積極的な情報発信を行い、市の政策や情報を正確にわかりやすく市民に届けます！

インターネット情報発信費 **4,105万6千円**

- ・ 閲覧しやすい長崎市公式ホームページへのリニューアル



現在の（トップページ）長崎市公式ホームページ

広報戦略推進費 **342万6千円**

- ・ 欲しい情報をいつでも素早く入手できるLINEアカウントへのリニューアル



現在の長崎市公式LINEアカウント（トーク画面）

B 3 市民との対話と協働の充実

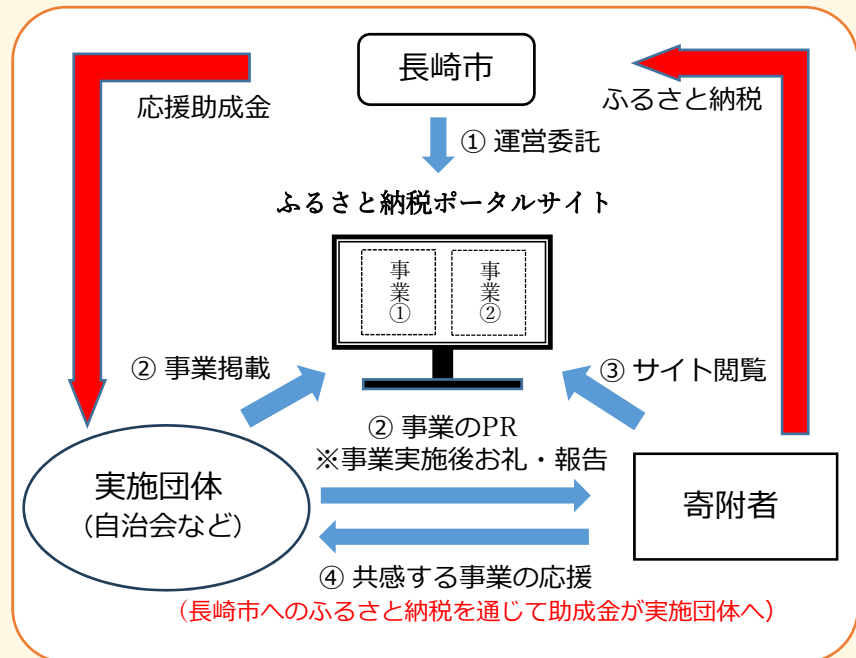
● 地域におけるまちづくりの推進

自治会、市民活動団体等様々な担い手と連携しながら地域におけるまちづくりの推進します！

ながさき元気づくり応援成事業費 **1,009万2千円**

- ・ クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した資金調達
- ・ 地域の元気づくりにつながる取組みを支援

対象：自治会と様々な地域団体などが連携して実施する新規性・独自性のある取組み



DX パッケージ 2024

長崎市DX推進計画において、最初の3年間（令和4（2022）年度～令和6（2024）年度）の重点取組みを定めており、令和6年度に取り組むDX関連事業を **DX パッケージ 2024** としてまとめました。

令和4年度～6年度の重点取組み

デジタル化で見込まれる効果が
高い取組みを、最初の3年間で
重点的に取組みます。

令和6年度に実施する事業予算
(DX パッケージ 2024)

総額 **23億2,559万4千円**
(令和6年度 当初予算)

長崎市DX推進計画の概要 (令和4（2022）年度～令和12（2030）年度)

<コンセプト>

「人」が主役のまちづくりを デジタル技術で加速させる。

デジタル化で変わる**市民の暮らし**

デジタル化で何を指すの？

暮らし × デジタル

= 地域の課題が解決され
自分らしい暮らしが実現

デジタル化で変わる**訪れる人の過ごし方**

交流 × デジタル

= 多様なつながりと
新たな体験・価値を実感

デジタル化で変わる**市役所**

行政 × デジタル

= 一人ひとりにあった
利用しやすい行政サービス

【基本方針】

- 情報格差（デジタル・ディバイド）のない暮らしの実現
- 暮らしを支える基盤の最適化
- 活躍の機会を創出
- 変化に対応できる人材の育成
- まちの魅力向上
- スマート市役所への変革

まずは
ココから!!

子育て世帯をサポート

重点

1億1,750万1千円

「若い世代に選ばれる魅力的なまち」
を目指し、仕事・家事・育児に奮闘する
子育て世帯の負担をデジタル化でサ
ポートします！

その他の取組み／

- 地域の困りごとをデジタル技術で解決
- 地場企業のDX推進・生産性の向上

- AI型教材活用による個別最適な学びの充実 1,057万4千円
- メタバースを活用した学びの支援 83万5千円
- 保護者向け連絡ツールの導入 58万3千円
- 最新のテクノロジーに触れる場の創出に向けた実証事業 353万9千円 など

- 自治会デジタル化支援事業 433万4千円
- 障害福祉サービス事業所のデジタル化支援 968万9千円
- メタバースを活用した若年者向け企業情報発信 261万円 など

魅力の発信と人の流れの創出

重点

9,862万3千円

長崎の特徴であり、強みでもある「交
流」の歴史。デジタルの力で地域資源に
磨きをかけ、その人にあった情報発信と、
新たなサービスで人を呼び込みます！

- シティプロモーションの刷新 891万3千円
- 長崎スタジアムシティに関する情報発信 341万2千円
- オープンイノベーション・スタートアップへの支援 5,104万7千円
- 企業の「新しい働き方」導入支援 526万3千円
- 交流施設における通信環境整備 91万8千円 など

スマート市役所の基盤づくり

重点

1億5,218万2千円

自宅や職場から様々な手続きやサービ
スを利用できる、窓口での負担も軽減
する市役所へ変わります。

その他の取組み／

- 情報システムの標準化・共通化
- AI・RPAなどの利用促進
- データ利活用の促進

- システム標準化に向けた取組み 17億8,333万7千円
- 生成AIの活用に向けた検証環境の構築 325万6千円
- データ利活用の促進に向けた取組み 1,314万6千円 など



具体的に
どう変わるの？

DX パッケージ 2024

令和6年度のDXパッケージ2024では、こんな変化を目指していきます。

令和4年度～6年度の重点取組み

暮らし

子育て世帯をサポート

2022	2023	DXパッケージ2024
		<ul style="list-style-type: none"> メタバースを活用した学びの支援 保護者向け連絡ツールの導入 最新のテクノロジーに触れる場の創出に向けた実証事業

子どもが不登校で自宅から出れないから色々な支援が受けられない…

学校からの連絡が紙で来るから確認・管理が大変…

子どもがITに興味を持っているけどどうすればいいの…

(before)

私たちの想い

○子育て家庭の負担や不安を減らし、パパママのゆとり時間を増やしたい
○子どもたちには、一人ひとりのペースや得意・不得意に合わせた学習をしてほしい

【学びの支援】
メタバース空間で支援を行うことで、様々な事情を持った児童生徒に対応。



対面じゃなくていいから気軽に相談できる！

【保護者向け連絡ツール】
学校等からの連絡を保護者に直接行うことで、確実な連絡体制を確立。



スマホで便利！確認漏れもなくなったし管理も簡単！

【テクノロジーに触れる場】
子どもたちが最新のテクノロジーに触れられる場の創出に向けた実証を開始。



自分の得意なことを頑張れて嬉しい！

交流

魅力の発信と人の流れの創出

2022	2023	DXパッケージ2024
		<ul style="list-style-type: none"> シティプロモーションの刷新 長崎スタジアムシティに関する情報発信 企業の「新しい働き方」導入支援

新幹線が通ったけど長崎って今どんな感じだろう？

長崎スタジアムシティって何か凄そう…

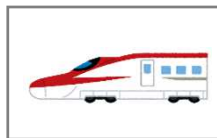
時間や場所を選ばない今時の働き方がしたいなあ…

(before)

私たちの想い

○訪れる前のワクワクを超える旅先での体験やおもてなしを届けたい
○長崎の魅力を知って、実感してもらって、長崎のファンを増やしたい

【シティプロモーション】
100年に一度とも言われるまちの変化を効果的に発信している現在のシティプロモーションの刷新。



【長崎スタジアムシティ】
令和6年10月に開業する長崎スタジアムシティに関する情報発信を行い、長崎への来訪意欲を喚起。



長崎凄い！行ってみたい！

【「新しい働き方」支援】
時間や場所を選ばない「若者が魅力を感じる新しい働き方」を導入する企業を支援。



こんな企業がある長崎で働きたい！

行政

スマート市役所の基盤づくり

2022	2023	DXパッケージ2024
		<ul style="list-style-type: none"> 長崎市公式HPのリニューアル 長崎市公式LINEのリニューアル 口座振替等WEB登録サービスの拡大 建築計画概要書の電子データ化

情報は沢山あるけど、自分に必要な情報を見つけられない…

手続きや支払いで窓口まで来るのが大変…

紙で確認しているから遅いなあ…

(before)

私たちの想い

○手続きや支払いで市役所や銀行に行かなくても自宅できるようにしたい
○暮らしに、仕事に必要な様々な行政情報を、必要な人に必要な時に届けたい

【HP・LINEのリニューアル】
市民等に必要情報を的確に届けるとともに、市民等が情報に辿り着きやすくなるため、公式HPとLINEをリニューアル。



知りたい情報がすぐ見つかる！

【口座振替等WEB登録】
様々な公共料金等の支払いに係る口座振替申込みをスマホ等でWeb上から申込可能に。



夜中でも手続きできて助かる～

【建築計画概要書の電子データ化】
紙ベースで管理している建築計画概要書を電子データ化し、検索性を向上。



すぐ確認できて助かる！

Zero Carbon Action 2024 (ゼロカーボンアクション)

令和6年度の主な取り組み

総額 5億 8,091万円



【削減戦略1】 まち歩きを楽しめる脱炭素な都市の形成

- ・電気自動車・充電設備導入への補助：1,400万円
- ・公用電気自動車（軽）10台導入：3,630万円



【削減戦略2】 環境にやさしいエネルギーの活用と環境関連産業の活性化

- ・太陽光発電設備等への補助：1,117万円
- ・脱炭素先行地域づくり事業：2,970万円



【削減戦略3】 ごみ減量化等に積極的な省資源・循環型のまち

- ・粗大ごみリユース（再使用）：1,056万円
- ・再生ペットボトル（ボトルtoボトル）PR：162万円
- ・古布リサイクル（繊維to繊維）：99万円



【削減戦略4】 日常生活や事業活動の脱炭素化への転換

- ・住宅性能向上リフォーム補助：1億2,560万円
- ・長崎市体験の森バイオトイレ設置：3,670万円
- ・公共施設等のLED化：1億286万円
- ・公共施設の高効率空調等整備：9,210万円
- ・ゼロカーボンシティ長崎PR(ポータルサイト)：500万円



【二酸化炭素の吸収・利活用】

- ・水産資源再生事業費 人工藻場礁の状況調査業務等：213万円



平和の発信

第7回核兵器廃絶—地球市民集会ナガサキ

開催費負担金

800万円

市民・行政・企業の連携のもと、音楽や食、スポーツなどを入口とした平和のイベント「**(仮称)地球市民フェス**」を長崎スタジアムシティで開催し、身近なところから平和について考え行動する機会を創出します。

- 〔目的〕 幅広い層の市民参加のもと、平和の文化の取組みを可視化し、その醸成に寄与するもの。
※核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員会が主催するイベントの開催経費の一部を負担する。

被爆80周年記念事業選定審査会費

16万4千円

市民等が実施する平和の発信や被爆実相の継承のイベント等を募集し、**被爆80周年記念事業**として、長崎市が支援します。

そのための審査会を設置し、対象事業の選定を行います。

- 〔目的〕 被爆80周年に向けて、多くの市民の平和の意識の醸成を図る。
〔事業計画〕
- ・ **令和6年度** 対象事業の選定
 - ・ **令和7年度** 対象事業へ補助金の交付

平和の発信

【単独】 平和施設整備事業費 長崎原爆資料館 展示更新基本設計業務委託 2,476万2千円

時代の変化やニーズに対応した展示を目指し、引き続き展示更新に向けた検討を進め、令和6年度は、**展示構成・展示内容・展示手法等を具体化するための基本設計に取り組めます。**

また、これまでの検討においては、原爆資料館運営審議会や市民団体、パブリックコメントなどにおいて、多岐にわたる意見・要望をいただいております。今後の検討にあたっては、引き続き公開の場において、**慎重かつ丁寧に議論を重ねるため、次のとおり対応します。**

【市民参加ワークショップの開催】

より幅広い市民の声を聞くため、原爆資料館運営審議会及び小委員会での議論に加え、市民参加のワークショップを開催します。



【事業スケジュールの見直し】

ワークショップなど新たな取組みを行いつつ、様々な意見を踏まえ、慎重かつ丁寧に検討を進めるには、設計に要する時間を十分に確保する必要があるため、事業スケジュールを見直し、制作・施工については、令和8年度以降の完了を目指します。

【現行】



実施設計以降のスケジュールについては、基本設計の検討状況に応じて随時必要な調整を行います。

【見直し後】



安全安心なまちづくり

救急安心センター事業費（#7119）

472万3千円

県と連携して、医師や看護師などからアドバイスを受けることができる電話相談窓口を導入します。



事業概要

「病院に行ったほうがいいか」、「救急車を呼んだほうがいいか」など判断に迷うとき、医師や看護師などから症状に合わせたアドバイスを受けることができる電話相談窓口を、県と連携し、民間コールセンターへ事業委託することから、その費用の一部を負担します。
県内すべての市町が参加し、令和6年度内の導入に向けて県が事業開始の準備を行っています。

イメージ



安全安心なまちづくり <空き家対策>

固定資産評価費 1億2,131万円のうち
空き家の不良度調査委託
3,762万8千円 (継続)

老朽危険
 空き家の増加

空き家問題

近隣住民の
 不安

税負担の
 不公平感



除却にかかる
 費用の負担感

老朽危険空き家対策推進費 4,619万円のうち

特定空家等除却費補助金

2,750万円

(うち拡大分750万円)

相続登記の義務化(R6.4.1施行)

理財部

建築部

老朽危険空き家の住宅用地特例
 (課税標準1/6軽減) 解除

市内空き家 約9,300戸

空き家の不良度調査

税負担の公平性確保!

	R4年度末 ※市民からの通報等 (建築部把握)	R5調査結果 (500戸) 市内中心部	R6調査予定 (4,000戸) その他地域
高	老朽危険空き家 100点以上 175戸	老朽危険空き家 100点以上 ?戸	老朽危険空き家 100点以上 ?戸
不良度	特定空家等 15点~100点 未満	50点~100点 未満?戸	50点~100点 未満?戸
		15点~50点 未満?戸	15点~50点 未満?戸
		0点~15点 未満?戸	0点~15点 未満?戸
低	その他の 空き家 (不明)		

老朽化した
 空き家の
 除却増加

情報共有

老朽化し、危険である、若しくは危険となる
 恐れがある特定空家等の所有者が行う除
 却工事費の一部(最大50万円)を補助



除却後



増加する空家除却ニーズに対応して...

補助件数を
拡大!

予定
55件

障害者・高齢者の支援

精神障害者ピアサポーター人材活用事業費 327万5千円

精神障害者が地域の中で安心し、安定した暮らしを継続できることを目的とし、令和3～5年度に実施した精神障害者ピアサポーター養成講座の修了者が、経験者の視点でリカバリー(回復)体験を活かした助言や、共に行動する支援を行います。

内容

- ・地域住民等へのメンタルヘルスについての理解促進活動
- ・長期入院患者への地域生活への移行支援
- ・個別支援
- ・当事者同士の交流活動の場の設置等

医療的ケア児レスパイト事業費 539万6千円

在宅で生活している医療的ケア児に対して、指定訪問看護事業者の看護師等が、家族の代わりに医療的ケアを伴う見守りを行うことで、看護や介護を行う家族の休息時間の確保や介護負担の軽減などをります。

利用
用途

自宅、外出先、短期入所の
入退所日・病院への入退院
日の看護等

医療的
ケア児

日常生活及び社会生活を営むために恒常的に医療的
ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他
の医療行為）を受けることが不可欠である児童



ICT導入モデル事業費補助金 967万3千円

障害福祉分野におけるICTの活用により事業所等における業務効率化及び職員の業務負担軽減を推進するため、モデル事業として、障害福祉サービス事業所等がICTを導入する際の経費の一部を補助します。また、導入を希望する事業所に対して、事業実施の要件であるICTの導入に伴う研修会を実施します。

補助
対象

- ・タブレット端末、インカム
- ・ソフトウェア（記録事務等の効率化）
- ・Wi-Fi、ルーター

障害者・高齢者の支援

障害福祉センター診療所の受入れ体制充実等 4,118万 4千円

障害福祉センター診療所において、発達障害児等の診療数が増加しているため、医師を増員するなど、受入れ体制の充実を図ります。また、児童発達支援センターさくらんぼ園において、地域の障害児支援の中核機関としての機能を強化し、地域全体での障害児支援体制の充実を図ります。

障害福祉センター診療所

診療所には、小児科、整形外科、リハビリテーション科、精神科があり、外来を行っている。発達障害児等の診察・治療を行うほか、診察に基づく療育を行っている。

児童発達支援センター さくらんぼ園

未就学の障害児に対し、通所により日常生活の基本的な動作・知識技能の習得や集団生活への適応のための支援等を行う。単独通園と親子通園の形態がある。



地域障害児支援体制強化事業費

2,190万 3千円

地域における障害児支援の質の向上を推進し、障害児やその家族への支援体制の強化を図るため、障害児支援の中核的役割を担う児童発達支援センターが実施する機能強化に係る事業に対しその一部を補助します。

対象 市内に所在する児童発達支援センター（3事業所）



障害者・高齢者の支援

成年後見制度の利用支援

3,455万円

認知症や障害により判断能力が低下している方の権利擁護のため、成年後見制度の利用促進に向けた取組みを充実します。

中核機関の設置・運営

1,002万 2千円

成年後見制度を専門とした相談窓口としての役割と、地域連携ネットワークの事務局的な役割を一体的に担う中核機関を設置します。



後見人等への報酬助成

2,452万 8千円

後見人・保佐人・補助人に対する報酬助成の対象職種及び助成額上限を拡大します。

対象

弁護士・司法書士・社会福祉士
行政書士・社労士・精神保健福祉士 など

助成
金額

【在宅】 上限28,000円×月数
【施設】 上限18,000円×月数

医療人材の確保

看護師等確保支援費補助金

450万円

長崎医療圏の医療機関、特に救急医療を担う病院において看護師を中心とした人材の確保が難しい状況にあることから、地域の救急医療提供体制を維持するため、主に新卒看護師の地元就職・定着及び転入促進を図ることを目的として、採用活動やSNS等を活用した病院の情報発信等の取組みに対し支援を行います。

対象者

市内の輪番制病院（9病院）

対象
経費

- ・ 県外の就職説明会等（オンライン含む）への出展費
- ・ 県外の看護師養成校への訪問に係る旅費
- ・ 自院の病院見学等への県外の看護師養成校からの参加者の旅費
- ・ SNSや就活サイト等を活用した人材確保のための各種広告費
- ・ ホームページ及び採用サイトの制作費または改修費
- ・ 病院PR動画・採用パンフレット（電子版含む）の制作費または改修費
- ・ リクルート活動に関するコンサルティング料

補助率
上限額

補助対象経費の1/2 上限50万円



動物愛護

動物管理対策費・まちなこ不妊化対策費 300万円

🐾 犬猫の殺処分ゼロに向けた取組み 🐾

動物管理対策費

ミルクボランティアの実施 80万円

動物愛護管理センターが引き取った授乳の必要な子猫を自宅等で一時的に預り、離乳するまでの間、哺乳や排せつの介助等を行うもの。



収容犬猫の飼養管理 12万9千円

ミルクボランティアの実施により、猫の収容日数が伸びることから、飼料費について令和5年度予算から増額するもの。

動物愛護管理センターの環境整備 27万1千円

収容犬猫の飼養環境改善のために必要な備品を購入するもの。

まちなこ不妊化推進費

不妊化手術費用の助成 180万円

飼い主のいない猫への不妊去勢手術費用の助成を行うものであり、手術可能な病院の増加等に伴い、助成費について令和5年度予算から増額するもの。

(前年度比 メス+100頭)



これらの経費については、クラウドファンディング型ふるさと納税による寄附金を充てることとしています。

文化・観光

ながさきピース文化祭2025 長崎市実行委員会負担金

1,400万円

令和7年開催の「第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭（ながさきピース文化祭2025）」に向け、事業計画の策定やイベントの実施など準備を進めます。

令和6年度事業

イベントの実施 700万円

広報グッズの作成 297万円

全国大会受け入れ準備費
266万6千円

長崎市実行委員会事務局費
136万4千円

＼令和7年度 秋 開催!!／

文化をみんなに



ながさきピース
文化祭2025

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭
令和7年9月14日🎯→11月30日🎯

期間中、全国から出場者や出品者を募集し、分野ごとに行う全国規模の発表会や、長崎市の文化資源や観光資源を活用した事業を開催！